

製品名: CASP6 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM82315**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	ICC,ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG2a
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	ICC 1:100-1:500,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	33.3kDa

抗原情報

遺伝子名	CASP6
別名	MCH2
遺伝子 ID	839.0
SwissProt ID	P55212
免疫原	大腸菌で発現したヒト CASP6 (AA: 194-293) の精製された組み換え断片。

背景

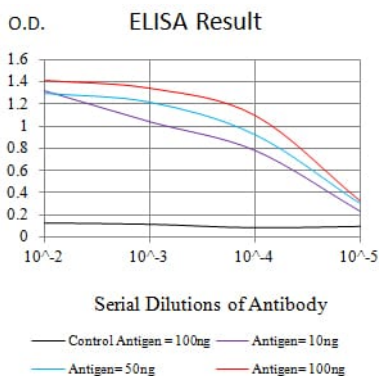
この遺伝子は、システイン-アスパラギン酸プロテアーゼ（カスパーゼ）ファミリーに属する酵素をコードしています。カスパーゼの連続的な活性化は、細胞アポトーシスの実行段階において中心的な役割を果たします。カスパーゼは不活性なプロ酵素として存在

し、保存されたアスパラギン酸残基においてタンパク質分解を受け、大小2つのサブユニットを生成します。これらのサブユニットは二量体化することで活性酵素を形成します。このタンパク質はカスパーゼ 7、8、および 10 によって処理され、カスパーゼ活性化カスケードの下流酵素として機能すると考えられています。この遺伝子の選択的スプライシングにより、異なるアイソフォームをコードする複数の転写産物バリエーションが生成されます。

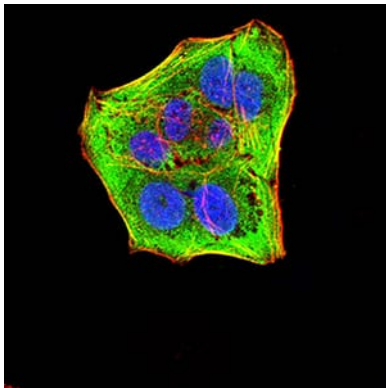
研究分野

アポトーシス

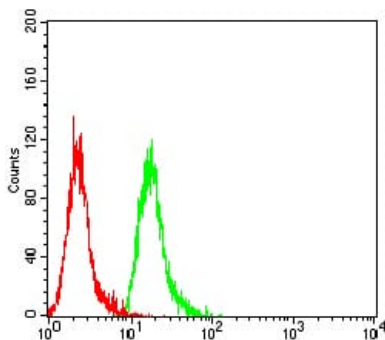
画像データ



黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



CASP6 マウス mAb (緑) を用いた HeLa 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。赤: Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識されたアクチンフィラメント。



CASP6 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した HeLa 細胞のフローサイトメトリー分析。